

日ミャンマー共同イニシアティブ

「日ミャンマー共同イニシアティブ（M J J I）」は、ミャンマーにおける投資環境の整備を促進・迅速化するための具体的な取組を、両国の官民双方の関係者の間で議論するための枠組みです。

第1回会合の概要は [こちら](#)。

第3回会合の概要は [こちら](#)。

第4回会合の概要は [こちら](#)。

第5回会合の概要は [こちら](#)。

第6回会合の概要は [こちら](#)。

現在、日本側から提示した「これまでの議論の成果と今後の課題」（骨子以下）をベースに、日ミャンマー双方で議論し、問題点を解決するよう取り組んでいます。

日本としては、M J J Iをベースとした議論が、日本のみならず、世界各国からのミャンマーへの貿易と外国投資を促進し、同国の経済成長と貧困削減の達成に寄与するものと考えます。

また、日本は、引き続き、官民挙げてミャンマーの改革努力を力強く支援していく考えです。

1. 査証・滞在許可

- (1) 査証発給基準・ルール of 明確化、統一的運用
- (2) 査証発給手続きの効率化、簡素化
- (3) 入国管理

2. 輸出入政策

- (1) 輸入物品に対するインボイス・ベースへの課税
- (2) 通関手続きの迅速化、合理化
- (3) 輸出入規制の更なる緩和
- (4) 貿易決済制度

3. 投資家に好意的な環境整備

- (1) 投資関連手続き
- (2) 投資家保護策

4. 金融、税務関連

- (1) 外貨取扱の簡素化・利便性向上
- (2) 資金調達手段の充実
- (3) 税務・税制
- (4) 保険制度の整備

5. インフラ関連

- (1) ヤンゴン市内の交通事情改善
- (2) 電力・通信事情の改善
- (3) 物流関連
- (4) 建設業関連
- (5) 不動産関連